

古文ドリル：打消推量「まじ」識別 100問

対象：高校生・大学受験生 著作権：個別指導塾フィット / 中本裕太

はじめに：「まじ」の6用法

打消推量の助動詞「まじ」は、**終止形接続**（ラ変は連体形接続）。「べし」の打消バージョンで、6用法あります。

用法	訳	判別ポイント
① 打消推量	～ないだろう	一般的な打消推測
② 打消意志	～まい	1人称主語
③ 不可能	～できない	多くの場合
④ 当然・適當	～べきでない	道理
⑤ 禁止	～してはならない	命令的口調
⑥ 不適當	～ない方がよい	勧めの否定

「べし」の打消と覚えればOK。「すいかとめて」の打消バージョン。

接続

「べし」と同じく **終止形接続**（ラ変は連体形）。

識別の鉄則

「べし」と同じ要領：

1. **主語の人称**
2. 1人称 → 打消意志「～まい」
3. 2人称 → 禁止「～するな」
4. 3人称 → 打消推量「～ないだろう」
5. **可能の打消** は「できない」と訳す
6. **道理・必然のニュアンス** で当然
7. **勧めの否定** で不適當

🎯 解き方のコツ（時短テクニック）

「識別の鉄則」は文法的に正しい順序。

こちらは **試験本番で3秒で答えを出す** ための実戦テクニックです。

コツ① 主語の人称だけ見ろ（8割これで解ける）

「まじ」は **べし** の打消 なので、人称ルールは「べし」と同じ。 - **1人称（我・吾・予）** +まじ → **打消意志（～まい）** - **2人称（君・なんぢ・きみ）** +まじ → **禁止（～するな）** - **3人称・無生物（雨・花・天）** +まじ → **打消推量（～ないだろう）**

→ 主語を見つけて人称を判定すれば即答。

コツ② 「え+まじ」は不可能で確定

副詞「え」（～できない）が前にあって「まじ」があれば必ず不可能。例：**え忘るまじ** → 「忘れることができない」

→ 「え」を探せ。あれば不可能で即答。

コツ③ 「べきにあらず／～にはまじ」型は当然・適当

道理・義務の文脈で「～べきでない」と訳せるパターン。例：人を欺く**まじ** → 「人を欺くべきではない」「世にあるまじきこと」のように **絶対あってはならない** ニュアンス。

コツ④ 文末・引用・終助詞の文脈で語気を見る

- ・ 「～まじ。」（断定的・命令的） → 禁止 or 打消意志
- ・ 「～まじきこと／～まじき人」（連体形+体言） → 当然・不適當
- ・ 「～まじかるべし」 → 強い不可能・打消推量

試験本番でのチェック順序

1. 文中に **副詞「え」** ある？ → 不可能
2. 主語が **1人称** → 打消意志
3. 主語が **2人称** → 禁止
4. 主語が **3人称・無生物** → 打消推量
5. 道理・必然のニュアンス → 当然／不適當

→ この順番で **3秒** で答えが出ます。

よくある引っかけ

- ・ 「まじき」（連体形）+体言は **当然・不適當** が多い（～すべきでない人）

- 「まじかる」 → カリ活用連体形（「べし」と同じ補助活用）
- 主語が省略されていることが多い → 直前の動作主を確認する

採点表

- 基礎 (Q1~Q20) : /20
- 標準 (Q21~Q50) : /30
- 応用 (Q51~Q80) : /30
- 入試レベル (Q81~Q100) : /20
- 合計 : /100

【第1部】基礎編 (Q1~Q20)

Q1. 「まじ」の用法を答えよ。

雨降るまじ。

答え：打消推量 解説：3人称「雨」。「雨は降らないだろう」。

Q2. 用法を答えよ。

我れ行くまじ。

答え：打消意志 解説：1人称「我れ」。「私は行くまい」。

Q3. 用法を答えよ。

君は早く帰るまじ。

答え：禁止 解説：2人称「君」。「あなたは早く帰るな」。

Q4. 用法を答えよ。

子は親に逆らふまじ。

答え：当然・適當の打消 解説：道理。「子は親に逆らうべきでない」。

Q5. 用法を答えよ。

この本、よく読む**まじ**。

答え：不可能 **解説**：助動詞「まじ」は終止形接続。四段「読む」終止形+「まじ」。「よく読めない／読めるはずがない」。※「読み（連用形）+まじ」は接続誤り。「読む（終止形）+まじ」が正しい。

Q6. 用法を答えよ。

早く立つ**まじ**。

答え：禁止 **解説**：2人称への命令。「早く立つな」。

Q7. 用法を答えよ。

我れ歌詠む**まじ**。

答え：打消意志 **解説**：1人称。「私は歌を詠むまい」。

Q8. 用法を答えよ。

風吹く**まじ**。

答え：打消推量 **解説**：3人称「風」。「風は吹かないだろう」。

Q9. 用法を答えよ。

物食ふ**まじ**。

答え：禁止 **解説**：「物を食べてはいけない」。

Q10. 用法を答えよ。

信義を裏切る**まじ**。

答え：当然・適當の打消 **解説**：道理。「信義を裏切るべきでない」。

Q11. 用法を答えよ。

月明らかなるまじ。

答え：打消推量 解説：3人称的。「月は明らかでないだろう」。

Q12. 用法を答えよ。

我れ仕うまつるまじ。

答え：打消意志 解説：1人称。「私はお仕えしまい」。

Q13. 用法を答えよ。

君、おとなしくするまじ。

答え：禁止 解説：2人称。「あなたはおとなしくするな」。

Q14. 用法を答えよ。

学問は怠るまじ。

答え：当然・適當の打消 解説：道理。「学問は怠るべきでない」。

Q15. 用法を答えよ。

高所には登るまじ。

答え：不適當 解説：「高所には登らない方がよい」。

Q16. 用法を答えよ。

我れもまた行くまじ。

答え：打消意志 解説：1人称。「私もまた行くまい」。

Q17. 用法を答えよ。

月、西に傾くまじ。

答え：打消推量 解説：3人称「月」。「月は西に傾かないだろう」。

Q18. 用法を答えよ。

早く眠るまじ。

答え：禁止 解説：「早く眠るな」。

Q19. 用法を答えよ。

信頼に値する人なるまじ。

答え：打消推量・当然 解説：「信頼に値する人ではないだろう／ではないはずだ」。

Q20. 用法を答えよ。

我れ古典の道を捨つまじ。

答え：打消意志 解説：1人称。「私は古典の道を捨てまい」。

基礎編 / 20

【第2部】標準編 (Q21~Q50)

連体形「まじき」・連用形「まじく」・已然形「まじけれ」など活用形を含む練習。

Q21. 用法を答えよ。

言ふまじきことを言ふ。

答え：当然・適當の打消（連体形「まじき」） 解説：体言「こと」に係る連体形。「言うべきでないこと」。

Q22. 用法を答えよ。

我れ二度と来るまじ。

答え：打消意志 解説：1人称。「私は二度と来まい」。

Q23. 用法を答えよ。

軽々しく口を開くまじ。

答え：禁止 解説：2人称的命令。「軽々しく口を開くな」。

Q24. 用法を答えよ。

賢き人、過ちを犯すまじ。

答え：打消推量 解説：3人称「賢き人」。「賢い人は過ちを犯さないだろう」。

Q25. 用法を答えよ。

いまだ若ければ、よろづ知るまじ。

答え：不可能 解説：「まだ若いので、すべてを知ることはできない」。

Q26. 用法を答えよ。

雪降るまじき夜なり。

答え：打消推量（連体形） 解説：「雪が降らないだろう夜である」。

Q27. 用法を答えよ。

ふみ書かまじ。

答え：打消意志 解説：「(私は) 手紙を書くまい」。

Q28. 用法を答えよ。

あやしき者に問ふまじ。

答え：不適當 解説：「怪しい者に尋ねない方がよい」。

Q29. 用法を答えよ。

な行きそ、行くまじ。

答え：禁止 解説：禁止「な～そ」と並列。「行くな」。

Q30. 用法を答えよ。

命危ふし、出づまじ。

答え：不適當 解説：「まじ」は終止形接続。下二段「出づ」終止形+「まじ」。「命が危ないので、出ない方がよい／出るべきでない」。※「出づる（連体形）+まじ」は接続誤り。「出づ（終止形）+まじ」が正しい。

Q31. 用法を答えよ。

月の都の人、いかなるまじかるべき。

答え：打消推量（補助活用「まじかる」） 解説：「どのようなものではないだろう」。「べき」と連結のため補助活用。

Q32. 用法を答えよ。

我れ忘るまじ。

答え：打消意志 解説：1人称。「私は忘れまい」。

Q33. 用法を答えよ。

浮世のことに惑ふまじ。

答え：当然・適當の打消 解説：「浮世のことに惑うべきでない」。

Q34. 用法を答えよ。

帝、軽々しく動か~~せ~~たまふまじ。

答え：打消推量（尊敬連用と組合せ） 解説：「帝は軽々しくお動きにならないだろう」。

Q35. 用法を答えよ。

あらぬさまにふるまふまじ。

答え：禁止 解説：「奇怪な振る舞いをするな」。

Q36. 用法を答えよ。

この海、舟渡るまじ。

答え：不可能 解説：「この海は舟で渡れない」。

Q37. 用法を答えよ。

あだなる契りはなすまじきものぞ。

答え：当然・適當の打消（連体形） 解説：「はかない約束はするべきでないものだぞ」。

Q38. 用法を答えよ。

我れ二人、別るまじ。

答え：打消意志 解説：1人称。「私たち二人は別れまい」。

Q39. 用法を答えよ。

その所領、奪はるまじ。

答え：打消推量 解説：受身「る」終止形＋「まじ」。「その所領は奪われないだろう」。

Q40. 用法を答えよ。

御簾の外には出づまじ。

答え：禁止 解説：「御簾の外に出てはならない」。

Q41. 用法を答えよ。

海月の骨、得まじ。

答え：不可能 解説：「クラゲの骨は得られない（手に入らない）」。慣用表現。

Q42. 用法を答えよ。

いつまでも生きるまじ。

答え：打消推量 解説：「いつまでも生きはしないだろう」。

Q43. 用法を答えよ。

怠るまじき御つとめなり。

答え：当然・適當の打消（連体形） 解説：「怠ってはならないご勤めだ」。

Q44. 用法を答えよ。

人に見すまじく思ふ。

答え：打消意志（連用形） 解説：「見す」終止形＋「まじく」連用形。「人に見せまいと思う」。

Q45. 用法を答えよ。

我れ二度と過ち犯すまじ。

答え：打消意志 解説：1人称。「私は二度と過ちを犯すまい」。

Q46. 用法を答えよ。

君、人を裏切るまじ。

答え：禁止 解説：2人称。「あなたは人を裏切るな」。

Q47. 用法を答えよ。

静かなる山に住むまじかりけり。

答え：打消推量（補助活用・過去） 解説：「静かな山に住むことはなかった／ないだろう」。

Q48. 用法を答えよ。

いとほし、捨つまじ。

答え：不適當 解説：「かわいそうだ、捨てない方がよい」。

Q49. 用法を答えよ。

主君に背くまじ。

答え：当然・適當の打消 解説：「主君に背くべきでない」。

Q50. 用法を答えよ。

いざ知るまじ。

答え：打消意志 解説：「まじ」は終止形接続。四段「知る」終止形＋「まじ」。「さあ、知るまい」。
※「知ら（未然形）＋まじ」は接続誤り。「知る（終止形）＋まじ」が正しい。

標準編 / 30

【第3部】 応用編 (Q51～Q80)

係り結び・敬語連動・難関大頻出の引っかけパターン。

Q51. 用法を答えよ。

上、軽々しく仰せらるまじ。

答え：打消推量（尊敬+まじ） 解説：「上はみだりにおっしゃらないだろう」。

Q52. 用法を答えよ。

我れ、世を捨つまじくやある。

答え：打消意志（疑問の係助詞「や」結び） 解説：「まじ」は終止形接続。下二段「捨つ」終止形＋「まじ」連用形「まじく」＋ラ変「あり」連体形「ある」（やの結び）。「私は世を捨てるまいことがあるのか（いや、捨てる）」。※「捨つる（連体形）＋まじ」は接続誤り。

Q53. 用法を答えよ。

なに事も、心の闇に惑ふまじきを。

答え：当然・適當の打消（連体形+逆接「を」） 解説：「何事も心の闇に惑わされるべきではないのに」。

Q54. 用法を答えよ。

ここに來たること、人にこそ告ぐまじけれ。

答え：當然の打消（已然形「まじけれ」結び） 解説：「まじ」は終止形接続。下二段「告ぐ」終止形+「まじ」已然形「まじけれ」（こそその結び）。「ここに來たことを、人には告げるべきではない」。※「恥づべき+まじ」は助動詞「べし」+「まじ」の重ね用法となり古文として成立しない。標準形に修正。

Q55. 用法を答えよ。

千年も経まじ。

答え：不可能 解説：「まじ」は終止形接続。下二段「経（ふ）」終止形「経」+「まじ」。「千年も経つことはできない」。※「経る（連体形）+まじ」は接続誤り。下二段「経」の終止形は「経（ふ）」。

Q56. 用法を答えよ。

君、心違ふまじ。

答え：禁止 解説：2人称。「あなたは心変わりするな」。

Q57. 用法を答えよ。

いと近く參るまじ。

答え：不適當 解説：「あまりに近く參上しない方がよい」。

Q58. 用法を答えよ。

帝の御位は易々と譲り給ふまじ。

答え：打消推量 解説：「帝の御位は易々とお譲りにならないだろう」。

Q59. 用法を答えよ。

やがて死ぬまじきにあらず。

答え：当然の打消（連体形）の二重否定 解説：「やがて死なないわけではない」。

Q60. 用法を答えよ。

心、忘るまじかるべし。

答え：打消意志・推量（推量との連結） 解説：「心は忘れまい」「忘れまいに違いない」。

Q61. 用法を答えよ。

軽き身に過ぎたる位は望むまじかなり。

答え：当然・適當の打消（伝聞「なり」連結） 解説：「まじ」連体形「まじか」（カリ活用「まじから／まじかり／○／まじかる／○／まじかれ」のうち撥音便を起こした形）＋伝聞「なり」。「身に過ぎたる位は望むべきではないそうだ」。

Q62. 用法を答えよ。

我れこの暗き道踏み迷ふまじ。

答え：打消意志 解説：1人称。「私はこの暗い道で迷うまい」。

Q63. 用法を答えよ。

仏道には疑ひあるまじ。

答え：当然の打消 解説：「まじ」は終止形接続。ただしラ変動詞には連体形接続。ラ変「あり」連体形「ある」＋「まじ」。「仏道には疑いがあるべきではない」。※元の「あるべきまじ」（「べし」＋「まじ」）は古文として用例なし。「ある＋まじ」の標準形に修正。

Q64. 用法を答えよ。

渚にとどまるまじ。

答え：不可能 解説：「渚にとどまることはできない」。

Q65. 用法を答えよ。

心強くもあらじ。世を背くまじかなり。

答え：打消推量（伝聞「なり」と接続） 解説：「世を背かないという話だ」。

Q66. 用法を答えよ。

いたく騒ぐまじ。

答え：禁止 解説：「ひどく騒ぐな」。

Q67. 用法を答えよ。

雪深き道、行くまじ。

答え：不可能 解説：「雪深い道は行けない」。

Q68. 用法を答えよ。

いとあやしき装ひ、人に見すまじ。

答え：当然の打消 解説：「変な装いを人に見せるべきでない」。

Q69. 用法を答えよ。

我れ、御供に侍るまじ。

答え：打消意志 解説：ラ変「侍る」終止形（ラ変は連体形相当）＋「まじ」。「私はお供にお仕えするまい」。

Q70. 用法を答えよ。

学びをやめるまじ。

答え：打消意志 解説：1人称的。「学びをやめまい」。

Q71. 用法を答えよ。

軽々と人を信ずるまじ。

答え：不適當 解説：「軽々しく人を信じない方がよい」。

Q72. 用法を答えよ。

御車にも乗らるまじ。

答え：打消推量（尊敬「らる」と組合せ） 解説：「お車にもお乗りにならないだろう」。

Q73. 用法を答えよ。

こなたへは来るまじ。

答え：禁止 解説：「こちらへは来るな」。

Q74. 用法を答えよ。

あさましき御振舞、許すまじきものなり。

答え：当然の打消（連体形） 解説：「驚くべき振舞いは許すべきでないものである」。

Q75. 用法を答えよ。

我れ、命惜しむまじ。

答え：打消意志 解説：1人称。「私は命を惜しむまい」。

Q76. 用法を答えよ。

浮かれて出づまじ。

答え：不適當 解説：「浮かれて出ない方がよい」。

Q77. 用法を答えよ。

暁起くまじくもあらず。

答え：可能の打消（二重否定） 解説：「まじ」は終止形接続。下二段「起く」終止形＋「まじ」連用形「まじく」＋係助詞「も」＋ラ変「あり」未然＋打消「ず」。「暁に起きられないこともない」（二重否定）。※「起き（連用形）＋まじ」は接続誤り。「起く（終止形）＋まじ」が正しい。

Q78. 用法を答えよ。

いまだ生まれず、いかにぞ死ぬまじき。

答え：打消推量（疑問「ぞ」結び） 解説：「まだ生まれていないのに、どうして死なないだろうか」。

Q79. 用法を答えよ。

慎みて怠るまじ。

答え：当然の打消 解説：「慎んで怠るべきでない」。

Q80. 用法を答えよ。

知らぬ顔して過ぐまじ。

答え：不適當 解説：「知らんふりで過ぎない方がよい」。

応用編 / 30

【第4部】 入試レベル（Q81～Q100）

難関大過去問頻出パターン。

Q81. 用法を答えよ。

賢き君、軽々と人を疑ふまじ。

答え：打消推量 解説：「賢明な君は軽々しく人を疑わないだろう」。

Q82. 用法を答えよ。

我れ、心を二つに分くるまじ。

答え：打消意志 解説：1人称。「私は心を二つに分けまい」。

Q83. 用法を答えよ。

御前にては、笑ふまじ。

答え：禁止・当然 解説：「御前では笑うな／笑うべきでない」。

Q84. 用法を答えよ。

いみじき御学才、誰にも劣るまじ。

答え：打消推量 解説：「素晴らしい学才は、誰にも劣らないだろう」。

Q85. 用法を答えよ。

我れに過ぎたる人にあふまじ。

答え：不可能 解説：「私に勝る人に出会うことはできない」。

Q86. 用法を答えよ。

公の御文を粗略にするまじきこと。

答え：当然の打消（連体形） 解説：「公文書を粗略にしてはならないこと」。

Q87. 用法を答えよ。

御目にかかるまじくもあり。

答え：打消推量（補助活用「まじく」連用） 解説：「お目にかかれそうもない」。

Q88. 用法を答えよ。

我れ、信を破るまじと誓ふ。

答え：打消意志 解説：「信義を破るまいと誓う」。

Q89. 用法を答えよ。

上達部、軽々しく出で給ふまじ。

答え：打消推量（尊敬と組合せ） 解説：「上達部は軽々しくお出ましにならないだろう」。

Q90. 用法を答えよ。

御簾近くに立ち寄るまじ。

答え：禁止 解説：「御簾近くに立ち寄るな」。

Q91. 用法を答えよ。

雪深ければ、馬も通ふまじ。

答え：不可能 解説：「雪深いので、馬も通ることができない」。

Q92. 用法を答えよ。

主家の御ため、命惜しむまじ。

答え：当然の打消 解説：「主家の御為に、命を惜しむべきでない」。

Q93. 用法を答えよ。

我れ、世のしれ者にならず、知らぬ顔せまじ。

答え：打消意志 解説：1人称。「世のばか者にはならず、知らぬふりはしまい」。

Q94. 用法を答えよ。

御代に二たびと逢ふまじ。

答え：打消推量 解説：「御代に二度と逢うことはないだろう」。

Q95. 用法を答えよ。

軽々しき事言ふまじ。

答え：禁止・当然 解説：「軽々しいことを言うな／言うべきでない」。

Q96. 用法を答えよ。

知らで過ぐるまじきを、知らずして過ぎぬ。

答え：当然の打消（連体形＋逆接） 解説：「知らずに過ぐすべきではないのに、知らずに過ぎてしまった」。

Q97. 用法を答えよ。

我れ、これより一步も退くまじ。

答え：打消意志 解説：1人称。「私はこれより一步も退くまい」。

Q98. 用法を答えよ。

御前を退き給ふまじ。

答え：禁止・当然 解説：「御前をお退きになるべきではない」。

Q99. 用法を答えよ。

千歳を経て滅ぶまじ。

答え：打消推量 解説：「まじ」は終止形接続。上二段「滅ぶ」終止形＋「まじ」。「千年を経ても滅びないだろう」。※「滅ぶる（連体形）＋まじ」は接続誤り。

Q100. 用法を答えよ。

我れ、ふみの道、ゆるがせにすまじ。

答え：打消意志 **解説：**「まじ」は終止形接続。サ変「す」終止形+「まじ」。1人称「我れ」。「私は学問の道をゆるがせにすまい」。※「する（連体形）+まじ」は接続誤り。サ変終止形「す」+まじが正しい。

入試レベル /20

採点振り返り

- 基礎 (Q1~Q20) : /20
- 標準 (Q21~Q50) : /30
- 応用 (Q51~Q80) : /30
- 入試レベル (Q81~Q100) : /20
- **合計 : /100**

8割 (80点) 以上で入試対応レベル。

あとがき

「まじ」識別の核心： - 「べし」の打消バージョン - 主語の人称で判別 - 「べからず」と意味的にほぼ同じ用法

「べし」を完璧に押さえれば、「まじ」も自動的に解ける。

著作権：個別指導塾フィット / 中本裕太